

令和4年度 JA 共済 全国小・中学生
第66回書道・第51回交通安全ポスターコンクール

たくさんのご応募
ありがとうございます
ございました!



JA共済 全国小・中学生
書道・交通安全ポスター
コンクール

JA共済は次代を担う小・中学生に思いやりの大切さを伝えるとともに書写教育への貢献を目的にした「書道コンクール」と、交通安全の意識を高め幅広く社会に呼びかけることを目的にした「交通安全ポスターコンクール」を実施しています。

令和4年度は、全国の小・中学生から書道コンクールに約100万5千点、交通安全ポスターコンクールに約10万点の応募がありました。

その中から、各都道府県審査を経て、全国審査で選ばれた書道コンクール大賞受賞者、交通安全ポスターコンクール大賞受賞者を招き、表彰式を開催しましたので、作品とともにご紹介します。

作品に想いを込めて努力を重ねる経験が子どもたちの成長につながり、地域の未来を豊かにしてくれると信じて、JA共済は今後も活動を続けます。



審査員の講評を受ける受賞者

大賞受賞者による集合写真

表彰式後の祝賀会を楽しむ受賞者

第66回 JA 共済 全国小・中学生 書道コンクール

農林水産大臣賞

文部科学大臣賞



＜審査委員＞
書道



日本芸術院会員・日展理事
高木 聖雨氏

この度、令和4年度JA共済全国小・中学生書道コンクールに入選された小・中学生、指導者、ご家族の皆様、誠におめでとうございます。一昨年度より続くコロナ禍は、社会全体に深刻な影響を与え、残念ながら、いまだ安心できる状況にはありません。本コンクールが今年も無事に開催されたことは出品者の皆様、ご家族、指導者、運営スタッフの皆様のご理解とご協力があったからこそと心より感謝申し上げます。

今年も全国から大変素晴らしい作品が多く寄せられ、審査にあたって審査員一同、頭を悩ませる場面が多々ありました。作品を作り上げた小・中学生の努力、ご指導していただいた先生、応援していただいた保護者の皆様のご尽力を感じることができました。今回悔しい思いをした方も多くいらっしゃると思いますが、努力を続ければ必ずよい結果が出てくると信じています。次回もよりよい作品を書けるよう頑張ってください。

＜審査委員＞
交通安全ポスター



多摩美術大学 名誉教授/
アートディレクター
中島 祥文氏

今年も皆さん一人一人の思いのこもったポスターが、たくさん集まりました。全国で小・中学校が6,031校、合計で約10万点の応募がありました。この数はすごい数です。その中で選ばれた皆さんのポスターは、優れたものばかりです。いろいろな見方から交通安全をテーマにした、素晴らしいポスターがたくさんありました。

そしてこのコンクールのいいところは、その年その年に、今までになかった表現がたくさん生まれることです。そのひとつに「農業機械も交通ルールを守ろう!」がありました。農業が盛んな場所では、最近、道路を走る農業機械が目立つようになってきました。それは機械のデザインがスマートになってきたからでしょうか。でも交通ルールは、自動車などと同じように守るものです。そのことがポスターからもスマートに伝わってきます。

こんなふうに、今までになかったポスターをみるのは楽しいことです。これからも交通安全をいろいろな視点から捉え、交通安全への思いがどどんとひろっていくことを願っています。

第51回 JA 共済 全国小・中学生 交通安全ポスターコンクール

内閣府特命担当大臣賞

農林水産大臣賞



ごあいさつ



全国共済農業協同組合連合会
経営管理委員会会長
青江 伯夫

JA共済全国小・中学生書道コンクールと交通安全ポスターコンクールに作品をご応募いただいた小・中学生の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。そして、数多くの優れた作品の中からめでたく入賞された皆さん、本当におめでとうございます。

JA共済では、次代を担う小学生・中学生の皆さんに、JA共済の理念である「相互扶助」と思いやりの大切さをお伝えするとともに、書写教育に貢献することを目的に書道コンクールを、交通安全の意識を幅広く社会に呼びかけ、交通事故のない社会を実現することを目的に交通安全ポスターコンクールを開催しています。

「相互扶助」とは、困っている人をみんなで助け合い、一緒に幸せになろうということであり、この思いが私たち協同組合の活動の原点となっています。

本コンクールは規模、歴史、質、どれを見ましても日本を代表するものとなり、今年度は、書道コンクールは66回、交通安全

ポスターコンクールは51回を迎えることができました。

これもひとえに、作品をご応募いただいた皆さんの、書道や美術に対する熱心な思いと努力のたまものです。本当にありがとうございました。書道コンクールでは、全国の小・中学校、条幅と半紙の部を合わせて延べ29,573校からご応募いただき、1,005,072点の作品が、交通安全ポスターコンクールでは6,031校からご応募いただき、99,779点の作品が寄せられました。

これからJA共済は、明るい将来のため、「今求められること、期待されること、やらねばならぬこと」にしっかりと取り組み、地域住民・組合員に必要とされるよう努力してまいります。

最後になりますが、コンクールを開催するにあたり、保護者の方々、ご指導いただいた先生、各賞をいただきました関係省庁・団体および審査員の方々に深く感謝申し上げますとともに、今後とも、関係各位の一層のご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

【審査員】
高木 聖雨(日本芸術院会員・日展理事)、
新井 光風(日展名譽会員)、
松田 柏樹(日展名譽会員)、
星 弘道(日本芸術院会員・日展理事)、
長野 秀弘(東京学芸大学 教授)、
加藤 泰弘(東京学芸大学 教授)、
文部科学省(一社)全国農業協同組合中央会、
(株)日本農業新聞、(一社)家の光協会、
全国共済農業協同組合連合会

【交通安全ポスター】
中島 祥文(多摩美術大学 名誉教授・
アートディレクター)、
大坪 圭輔(武蔵野美術大学 教授)、
内閣府、警察庁、文部科学省、
(一社)全日本交通安全協会、
(一社)全国農業協同組合中央会、
(株)日本農業新聞、(一社)家の光協会、
全国共済農業協同組合連合会